

坂本商店

兵庫県姫路市

生産性向上

需要獲得

担い手確保

ものづくり

サービス

ポイント

サムライの魂を受け継ぐ伝統技術「姫路黒 棧革」を活かした異分野への進出と海外展 開

- 国際展示会での受賞を機に国内外の有名ブランドと取引を開始し、海外展開の確立に成功
- 伝統素材に新たな付加価値を吹き込むことで、地場産業活性化のビジネスモデルを構築
- 剣道業界からアパレル業界に進出し、伝統素材の高付加価値化に成功

企業基本情報

所在地	兵庫県姫路市花田町小川 367-1
電話/FAX	079-252-3050/079-252-8717
URL	http://himejikurozan.net/index.html
代表者	代表 坂本 弘
設立	1923年
資本金	—
従業員数	1人



会社概要

同社は国内最大の皮革産地・姫路市にて剣道用具に使用される皮革素地を製造。同社の漆塗り皮革素地・姫路黒棧革（くろざんがわ）は、古くは甲冑に使用された素材である。海外製品の波に押され、国内の皮革産業が衰退する中、異分野での販路を求め、アパレル分野に進出。国際展示会において同社製品はサムライの魂を受け継ぐ逸品として評価され、数々の賞を受賞。近年は国内外の有名ブランドと取引を確立し、積極的な海外展開に取り組んでいる。



姫路黒棧革を使用した紳士靴

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

▶▶▶ 国際展示会での受賞とデザイナーやブランドとの連携

アジア・パシフィック・レザーフェア 2014 での受賞と経済産業省が実施する持続化補助金を契機に、アパレル分野へ進出。世界最高峰のファッション素材見本市「ブルミエール・ヴィジョン・レザー 2016」では、日本企業初となるバンドル賞を受賞し、海外有名ブランドとの取引を確立した。2015年と2016年に開催されたパリコレクションでは、日本人有名デザイナーの作品に姫路黒棧革「極」が使用され、更なる海外展開に取り組んでいる。



世界最高峰のファッション素材見本市「ブルミエール・ヴィジョン・レザー 2016」にて日本企業初の受賞

▶▶▶ 「衰退する地場産業」から「躍進する新たな地場産業」へ

同社が製造する皮革素地は当地姫路の地場産業で、約 1000 年の歴史を持つ伝統産業である。近年、国内生産量は安価な海外製品に押され、減少の一途を辿っていた。同社が所有する強みや技術を、アパレル分野での転用に成功した事は、業界内に新たな付加価値を生む取組として注目されている。同社は姫路市・兵庫県の支援を受け、海外展示会への出展や知的資産の取得等を行い、地場産業活性化の新たなビジネスモデルとなっている。



パリコレクションで採用された姫路黒棧革「極」

▶▶▶ 伝統技術の高付加価値化と日本の伝統素材を世界へ発信

同社最大の魅力は日本古来の伝統技法「鞣し」と「漆塗り」の技術が融合した姫路黒棧革であり、同社代表は国内で同製品を作れる数少ない職人である。姫路黒棧革は甲冑に使用された素材であり、耐久性は高く、漆の光沢と黒の艶が特徴で「革の黒ダイヤ」の異名を持つ。同社は革の鞣しから最終素材に仕上げる全工程を一貫生産している。近年は鞆や靴だけでなく衣料用素材（厚さ 0.6mm）の開発に成功し、パリコレクションで採用されるなど世界で注目される日本の伝統素材である。



昔は武将の甲冑に使用されていた